

drops drop

・プレイ人数：2人+
・プレイ時間：20分～
・対象年齢：8才～

説明書

ドロップをビンにつめられるだけつめよう！
ただし、つめたドロップをもらえるのは、一番得点をかせいだ1人だけ。

ドロップを上手につめて得点をゲット、ついでに他の人のジャマもして、ドロップを1人占めしちやいましょう！

■内容物



■ゲームの準備

ゲームの開始前に以下の準備を行います。

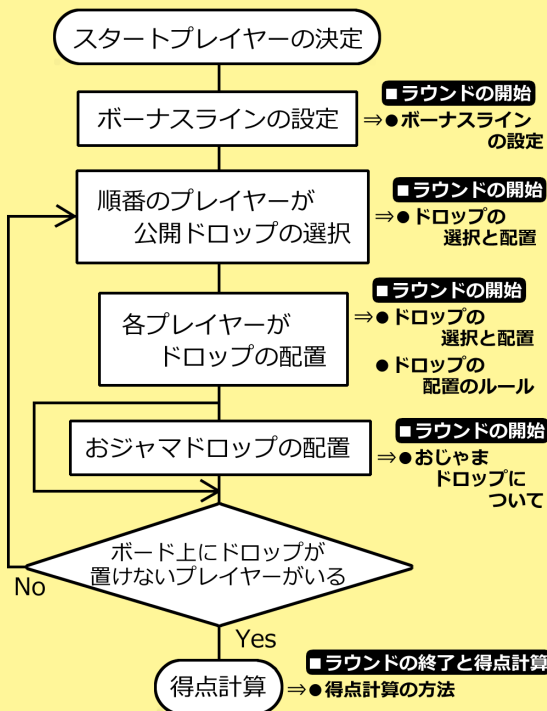
1. ボードを1人に1枚ずつ配ります。
2. 布袋に、5色のドロップ(赤、黄、青、緑、紺)をそれぞれ2個ずつ入れます。これを**ドロップ袋**と呼びます。
3. ドロップ袋に入れた後の残りのドロップと透明ドロップを、両方のプレイヤーから手の届く位置に色ごとにまとめて置きます。これを**ドロップ置き場**と呼びます。

ドロップ置き場用の器、得点記録用の紙と筆記具を用意されると便利です。

■ラウンドの開始

このゲームでは、最初に行動するプレイヤー(スタートプレイヤー、以降**SP**)の決定から得点計算までを1ラウンドとし、3ラウンド行なうことで勝敗を競います。

1ラウンドの流れは、次の図のようになります。



●スタートプレイヤー(SP)の決定

じゃんけんなど、好きな方法で最初のSPを決定します。

●ボーナスラインの設定

ボード上にあるA:赤、B:黄、C:青、D:緑、E:紺のたてのラインに、ラウンド終了時の得点計算のときに有利になる、**ボーナスライン**を設定します。この処理は、SPから順番に、**プレイヤー各自が行なってください**。方法は次の通りです。

1. ドロップ袋から、中を見ないでドロップを**1個**だけ取り出し、公開します。
2. 取り出したものと同じ色のドロップをドロップ置き場から1個取り、ボード上の対応したアルファベット(A~E)に置きます。これがボーナスラインの目印となります。
3. 取り出したドロップをドロップ袋へ戻します。

ドロップの色と対応するボーナスラインは次の図の通りです。



両方のプレイヤーがボーナスラインを設定したら、ドロップ袋に赤、黄、青、緑、紺の5色のドロップが2個ずつ入っていることを改めて確認してください。

●ドロップの選択と配置

プレイヤーがボード上に配置するドロップを無作為に選びます。これを**ドロップの選択**と呼びます。ドロップの選択は、ラウンドの開始時はSPから、順番に1回ずつ交代で行います。ドロップの選択と配置の流れは次の通りです。

1. ドロップ袋から、中を見ないでドロップを**2個**取り出し、公開します。これを**公開ドロップ**と呼びます。
2. 両方のプレイヤーが公開ドロップと同じ色のドロップをドロップ置き場から取り、自分のボードに置きます(**ドロップの配置**)。

ドロップの配置については、

●ドロップの配置のルール

を参照してください。

3. 両方のプレイヤーがドロップの配置を終えたのを確認したら、公開ドロップをドロップ袋に戻し、次の順番のプレイヤーに渡します。

●ドロップの配置のルール

ボードには、ドロップをつめるビンと、マス目が描かれています。ビンにドロップをつめる(ボード上のマス目の中にドロップを置く)ことを、**ドロップの配置**と呼びます。

ドロップの配置には、以下のような決まりごとがあります。

・ボードには奥から手前に重力が働く

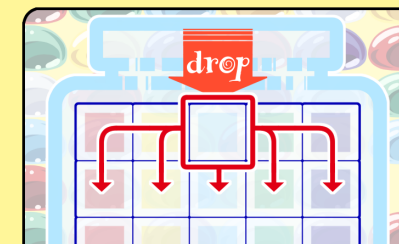
ボードにドロップを配置するとき、ドロップは常に手前側から置きます。ボードの奥が上、手前が下で、上から下に重力が働いていると考えてください。



ボードの手前側が「ビンの底」にあたります。ドロップは、ボード上に働く重力に逆らう形で配置することはできません。

・ドロップは「ビンのくち」から

すべてのドロップは、常に「ボード上・Cライン一番上のマス」からマス目の中に配置します。「ボード上・Cライン一番上のマス」が「ビンのくち」にあたり、ここがふさがっているとドロップを配置することができなくなります。



ドロップを配置することができない場合、ラウンドの終了条件となります。くわしくは、

■ラウンドの終了と得点計算

を参照してください。

・ドロップの配置は2個1組で

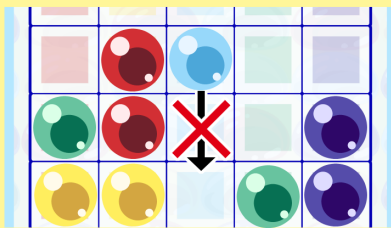
ドロップの配置のとき、配置する2個のドロップは必ず、たて・よこにとなりあった2個1組の状態である必要があります。個別に配置することはできません。

例として、赤と青の組み合わせのときは、



の、いずれかの形で配置することができます。

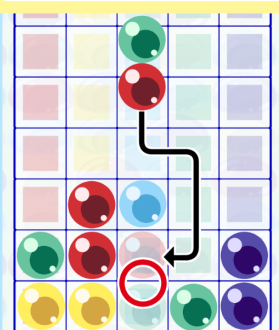
また、ドロップは、配置決定後に移動させたり、取り除いたりすることはできません。



上図のように、途中で引っかかる配置をした場合、青のドロップだけを下に「落とす」ことはできないので注意してください。2個のドロップはくっついていて、離すことはできないのです！

・通り道があればドロップは通れる

通り道としてマス目1つ分(ドロップ1個分)あいていれば、2個1組のドロップでも入り組んだ場所を通る事ができます。2個のドロップは、「通り道に合わせて回転しながら通る」ことが可能と考えてください。



左図では、青のドロップの下に1マス分の通り道があるので、緑赤のドロップは、たて→よこ→たてと回転して通ることが可能です。

●おジャマドロップについて

ドロップを配置したことで、5色のうち、同色のドロップをたて・よこの直線で3個以上新たに並べることができたとき、相手のプレイヤーのボードに透明のドロップ(おジャマドロップ)を置かせることができます。

おジャマドロップには、以下の特徴があります。

- ・おジャマドロップで得点することはできません。
- ・ラウンド中に移動させたり、取り除いたりすることはできません。

・「2個1組で配置」のルールは適用されません。

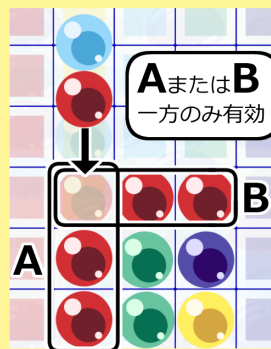
2個1組以外の配置についてのルールは、

●ドロップの配置のルール

が適用されます。

この処理は、両方のプレイヤーがドロップの配置を終えた後、ドロップ袋から公開ドロップを取り出したプレイヤーから順番に行います。おジャマドロップを置かせる場合の条件と処理は、次の通りです。

ドロップを配置したことで、ボード上に透明以外の同じ色のドロップを新たに3個以上たて・よこの直線で並べることができた	
新たに並んだ重複しないドロップが3個	新たに並んだ重複しないドロップが4~6個
ボード上のA~Eのたてのラインのうち1か所を指定し、相手のプレイヤーにおジャマドロップを1個置かせる	ボード上のA~Eのたてのラインのうち別の2か所を指定し、相手のプレイヤーにおジャマドロップを2個置かせる



ドロップは複数の組に用いる(重複させる)ことはできません。左図のようにドロップを配置する場合、3個1組が2か所できますが、有効なのは1か所のみとなります。



すでに3個以上並んでいる場所につなげる形(3個+2個、4個+1個など)で4個以上並んでも、新たに4個以上並べたことにはなりません。

■ラウンドの終了と得点計算

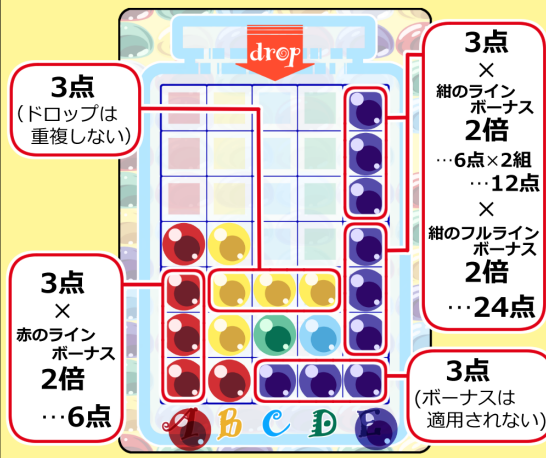
5色のドロップ、またはおジャマドロップをボード上のマス目に収める置き方ができないプレイヤーがいる場合、そのラウンドは終了となります。

そのラウンドでの得点を計算し、記録します。

●得点計算の方法

以下の方法で、プレイヤーは自分のボード上のドロップを数え、得点を計算してください。

- ・ボード上の、たて・よこに直線で並んだ同じ色の重複しないドロップ3個1組につき ……3点
- ・ボーナスライン上だけに、対応する色3個1組のドロップができているとき(ラインボーナス) ……ボーナスライン上の対応するドロップ1組ごとに、得点2倍
- ・ボーナスラインが対応する色のドロップだけで占められているとき(フルラインボーナス) ……ボーナスライン上だけで発生する得点2倍



■ゲームの継続とラウンドボーナス

このゲームでは1ゲーム中、3ラウンド行ないます。1つのラウンドを終え得点計算が済んだら、ドロップ袋(5色×2個ずつ)以外のドロップをドロップ置き場に戻してください。

第2、第3ラウンドの開始前に、それまでの総得点が一番低いプレイヤーには、以下のボーナスが与えられます(ラウンドボーナス)。

- ・次のラウンドのSP
同点の場合は、交代してください。

- ・ボーナスラインを2か所設定
ラウンドの開始時に、2回の

●ボーナスラインの設定

を行い、重複しないラインを2か所設定してください。同点の場合は、両者1回のみです。

■ゲームの終了と勝敗

第3ラウンドが終了し、得点計算が済んだ時点でゲームの終了となります。

3つのラウンドで獲得した点数の合計がプレイヤーの総得点となります。総得点が多かったプレイヤーが勝者となります。

■3、4人対戦への対応について

このゲームは、2セットご用意いただくことで4人まで同時にプレイすることができます。説明書中の対応する場所は、以下のよう読み替えてお楽しみください。

- ・プレイヤーが順番に
→ 起点のプレイヤーから時計回りの順番
- ・相手のプレイヤーが対象
→ 自分以外のプレイヤーすべてが対象
- ・両方のプレイヤーが対象
→ すべてのプレイヤーが対象
- ・どちらかのプレイヤーが条件
→ いずれか1人のプレイヤーが条件
- ・同点が複数いた場合のラウンドボーナス
→ 同点の中で、前SPから時計回り一番遠いプレイヤーが次のSP
→ 同点のプレイヤーのみボーナスライン×2

【奥付】制作: 彩彩工房
(ゲームデザイン: ホリグチヒロシ)
連絡先: poporon397-sai2koubou@yahoo.co.jp